

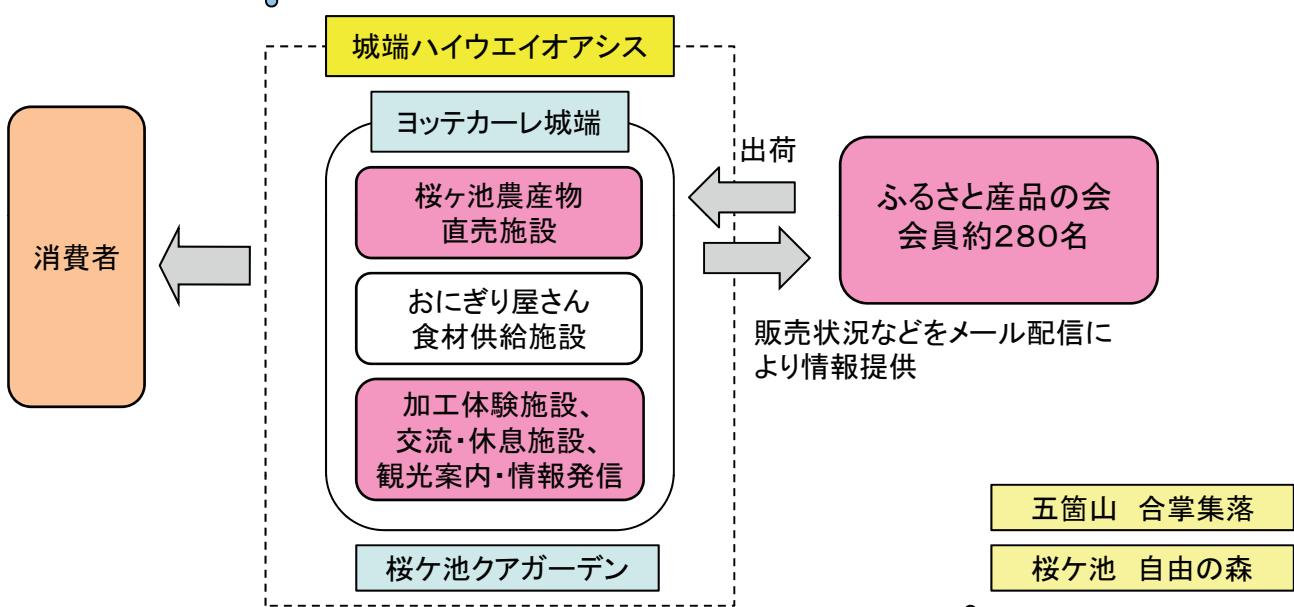
人材育成	集落コミュ	特産品の活用	鳥獣被害防止	バイオマス	都市農山交流	地産地消	農商工連携	企業参入
		○			○	○		

名称	南砺市桜ヶ池農産物直売所
所在地	富山県南砺市立野原東地内
連絡先	TEL0763-23-2016 FAX0763-62-2112 南砺市役所 産業経済部 農政課

## 農産物直売所による地域の活性化

当地区は富山県の南西端に位置し、豊富な水と土壌に恵まれ多様な農林特産物が生産されているほか、屋敷林を周囲に巡らした「散居村」の風景や、五箇山地方では世界文化遺産に登録された合掌集落をはじめ優れた文化や自然環境が残されている。また、気候風土を利用した干柿ほか、チューリップ球根、ぎんなん、赤かぶ、さといもなどの特産品の他、農産加工品として米菓、かぶら寿し、味噌等が古くから継承されてきた食文化などと結びついて取り組まれている。これらの農産物、加工品を有効に活用することとし、城端ハイウェイオアシス内に交流施設を新設整備することにより、主に東海地方の都市住民との交流を図りつつ、地域農業の振興を図る。

### 1. 具体的な取組内容



### 2. 導入事業や活用した地域資源

導入事業	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(農林水産物直売・食料提供供給施設)
活用している地域資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元産の米、野菜、山菜、果樹、花卉、チューリップ球根など</li> <li>農産物の加工品(干柿、米菓、かぶら寿し、味噌、もち、漬物) など</li> </ul>

### 3. 取り組みの経緯

#### ○活動のきっかけ

JAが主体となりハイウェイオアシスとして平成14年にヨッテカーレ城端を開業し、地元産の食材（米・具材）を活用した「おむすび」提供と小規模な直売を行っていた。平成20年の東海北陸自動車道全線開通により、増加する観光客の休憩や交流拠点として、既存食材提供施設と併せて市内の農産物や加工品等を一堂に揃える農産物直売施設を整備することで、地域産物の販売拡大や体験活動を通じた地域間交流を促進するものとして、本施設を取り組むこととしました。



施設の全景



農産物の陳列（販売所内）



地元特産品の陳列（販売所内）



交流ゾーン

### 4. 期待される地域経済への効果等

- ◆交流人口の増加
- ◆農業生産者の収入増加
- ◆地域雇用の拡大

### 5. 取り組む上で苦労した点、よかつた点

東海北陸自動車道城端ハイウェイオアシス内にあるため、『富山の南玄関口』として富山県に好印象を持ってもらえるよう、建物の管理、道路の除草、トイレの清掃等にも常に意識をもつて取組んでいる。